

## 佐藤会長挨拶



昨年10月末の「色染物質会」の設立総会以来早くも1年が過ぎました。

ここに第2回総会を開催する運びになりましたことは各位のご協力の賜物と、深く感謝申し上げる次第です。

各位もご承知のように、今年3月に川畑会長が急逝されましたことは、当会にとりまして大変な痛恨事であり大きな痛手を蒙りました。ここに改めてご冥福をお祈り致しますと共に、役員一同一層の連携を図り「色染物質会」の維持発展に努める所存です。会員各位におかれましても更なるご支援をお願い申し上げます。

「色染物質会」の今後につきましては、会員相互の「親睦」を中心に据え、【HPの更なる充実】、【会誌の定期発行】【KIT同窓会への積極的参加】【会員名簿の整備】等、故川畑会長の方針を踏襲したいと思っています。現在会員数は187名であり、旧「色染会」に比べれば小さな組織ですが、一步ずつ会員数の拡大を図り、「色染物質会」の存立基盤の強化を目指します。

現在はS38年度卒以前の会員が全体の約60%を占め、会員の高齢化が懸念されますので、今後はS40年代卒以降の会員増強が役員構成をも含めて最重要課題と考えています。このためには、卒業年度別に活動されている同窓会への《アプローチによる会員勧誘》が有効ではないかとその方法を模索しているところです。

またインターネットも当会の活性化のツールとして有力視されます。当会員の凡そ75%の方々がすでにインターネットを活用されていますので、今回開設しました当会HPは会員各位の交流に威力を発揮するものと期待しています。

HPには会議議事録（総会、役員会）会則、会員名簿、会誌、本学ニュース、クラス会便り、会員からの寄稿等が掲載され、KIT同窓会からも多大の評価を頂戴しています。HPは定期的に更新（1ヶ月一度位）されていますので、各位からの積極的なアクセスや投稿を是非ともお願い致します。

財務基盤の強化も重要項目の一つです。現状の年会費で通信費、印刷費、消耗品費等最低限度の必要経費は一応賄っていますが、財務基盤は極めて脆弱と認めざるを得ません。年会費は最低の千円に据え置き、役員諸氏のボランティア精神と、徹底した経費削減で賄っています。これからもこの努力を続けて行く覚悟です。

最後になりましたが、「色染物質会」の活性化のためには会員の拡充が不可欠ですので、会員各位の先輩、後輩、同級生等の方々の入会の勧誘を重ねてお願い申し上げます。併せて、今後も我々役員一同ベストを尽くしますので、一層のご支援のほどをお願い致します。

以上